

甲状腺切除術を受けられる患者様へ（部分切除術：7日間）

甲状腺部分切除（悪性）パス【20016-01】

患者氏名： _____ 様 入院病棟： _____ 病棟 主治医： _____ 受け持ち看護師： _____ No1

	/	/	/	/	/	/	/
	入院日	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
		手術当日	術後1日	術後2日	術後3日	術後5日	退院日
目標 毎日看護師と 評価します	□治療の内容がわかる（パスの内容が理解できる）						
	□入院生活、手術についてわかる □体温が正常である（38℃以下）	□創部に問題がない（創部の著明な腫脹がみられない）				□ドレーンが抜去できる □創の抜糸ができる □創部の離開がない □創の管理方法がわかる	
		□必要な時は痛み止めの薬を使用し、痛みを軽減できる					
		□ドレーン挿入中の注意点がわかり安全に取り扱いができる					
		□安静が守られている			□ドレーンからの排液が増量しない		
		□発熱がない（38℃以下）		退院基準：□創部の感染や離開がない □退院後の注意点がわかる			
内服注射		・抗生剤の点滴（1日2回） ・術日は補液（5時間程度）を実施します 翌日以降は食事摂取状況に合わせて行うこともあります					
検査			・朝に採血します ・回診時に内視鏡で喉の診察をします			・朝に採血します	
治療処置	・主治医から手術について説明があります ・麻酔科医、手術室看護師がお部屋に伺います ※時間未定のため、できるだけお部屋にいて下さい	・検温（1日3回） 	・検温（1日3回）  ・毎朝6時にドレーン排液の測定を行います（排液の量が減るとドレーンが抜けます） ・9時頃（休日は9時半）から病棟内の耳鼻科処置室で診察があります ・創部は透明なフィルムで保護しており、抜糸までそのままです			・検温（1日1回）  ・抜糸 	
食事飲水	・絶飲食の時間をお伝えします	・手術後は医師の許可が出たら、飲食ができるようになります ※食事はお粥が出ます	・術後2日目より米飯に戻りますが、お粥希望の方はお知らせ下さい				
清潔	・浴室使用の時間については看護師からお伝えします	・手術日から術後1日目までは、タオルで体を拭くことになります ・管が抜けたり、傷口に負担がかからないように看護師がお手伝いします		・看護師介助で洗髪できます ・下半身シャワーに入ることができます		・ドレーンが抜けたら全身シャワー浴ができます	
安静活動	・院内自由 	・手術後、ベッドの頭側は少しあげておいた方が、呼吸が楽にできます ・トイレ・洗面以外はお部屋で安静に過ごしましょう	・術後1日目より院内自由 				
説明指導	《術後》 ・痛い、吐き気がする、息が苦しいなどの症状があれば、ナースコールでお知らせ下さい ・ドレーンが入っている間は、動く時、チューブが突っ張ったり、折れ曲がったりしないように注意して行動しましょう ・チューブの先には血液を貯める容器が付き巾着に入れ首からぶら下げ、パジャマにピンで止めます		《退院後の生活について》 ・入浴時に傷あとを洗浄し毎日テープを交換してください ・「傷のお手入れについて」のパンフレットを参照してください ・薬が処方された方は飲み忘れのないよう医師の指示通り服用してください				